

関係者各位

Press Release No. 1

令和5年5月19日

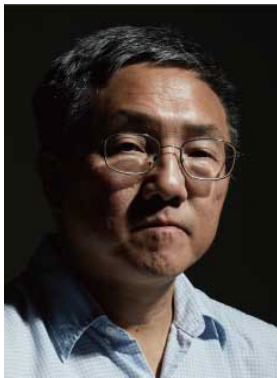
2023年（第33回）福岡アジア文化賞

FUKUOKA PRIZE 2023



受賞者発表

アジアの学術研究や芸術・文化の分野で顕著な業績をあげた方を顕彰する福岡アジア文化賞。
第33回目となる今年の受賞者は、この3名の方々に決定しました。



大賞 トンチャイ・ウィニッチャクン氏（65歳） Thongchai WINICHAKUL

歴史学者

民主主義と市民社会の発展に貢献し、知識人の範となる歴史学者

- ・地図の作成と利用のされ方に着目し、近代的な国家と国民がいかにかに確かな実態として人々の心の中に入り込み、存在するようになったのかを研究し、世界の人文・社会科学に大きな影響を与えた
- ・代表作『地図がつくったタイ』は東南アジアを越えてナショナリズム研究に大きく貢献。最新の著書では新たな歴史学の方向性と可能性に挑んでいる
- ・タイの学生や市民の政治意識や活動を支え導き、大学と社会をつなぎ民主主義と市民社会を発展させるため貢献し続けている



学術研究賞 カターリヤ・ウム氏（62歳） Khatharya UM

政治学者・東南アジア研究者

移民や難民の人々の苦境に光を当て、現代世界の課題に挑む政治学者

- ・祖国カンボジアの悲劇の歴史を掘り下げつつ、移民や難民の人々の苦境に光を当て、鋭い分析でグローバル研究の新たな領域を開拓
- ・学問の自由と発展を促す教育を目指して教鞭を執り、次世代の育成に力を注ぐ優れた教育者でもある
- ・平和で公正な世界の実現を目指し、国際的な共同研究に邁進。協力して知を革新し、国境を越えた市民の絆の構築に尽力している



芸術・文化賞 張 律（チャン・リュル）氏（60歳） ZHANG Lu

映画監督

国籍・国境を越えた比類なき「東アジア映画」を創り続ける映画監督

- ・アジア各国のスタッフ・キャストと協働しながら中国・韓国・日本の地方都市を舞台に据えて、国籍・国境を越えた独創的な作品を創り続けている
- ・映画人との越境的なコラボレーションを通じて、その作品世界においても異文化の融和や共生のビジョンを表現し、世界的に高く評価されている
- ・三部作『群山：鷺鳥を詠う』『福岡』『柳川』は、多国籍の映画人が創り上げた全く新しい「東アジア映画」である

授賞式は9月12日(火)に開催予定です(次頁参照)

2023年（第33回）福岡アジア文化賞 公式行事日程（予定）

令和5年5月19日時点

行 事	日 程	場 所	内 容
授賞式	9月12日(火) ※18:15～19:45 (予定)	福岡国際会議場 (メインホール)	授賞式典 ※当日：会場参加 ※後日アーカイブ配信あり
市民フォーラム	<大 賞> トンチャイ・ウニツチャクン氏 9月15日(金) 夜	アクロス福岡 (国際会議場)	受賞者による市民を対象とした講演会等 ※当日：会場参加 ※後日アーカイブ配信あり
	<学術研究賞> カタールリヤ・ウム氏 9月14日(木) 夜	アクロス福岡 (国際会議場)	
	<芸術・文化賞> チャン・リュル氏 9月13日(水) 夜	市内映画館 ※調整中	
学校訪問	9月13日(水) ～ 9月15日(金) ※日程調整中	福岡市内の 中学校・高校等	受賞者が学校を訪問し、 生徒と交流

※申込みは、授賞式は7月3日、市民フォーラムは7月18日開始予定です（事前申込制）

【問い合わせ先】 総務企画局国際部アジア連携課（福岡アジア文化賞委員会事務局）
担当：長岡、円城寺 Tel：092-711-4930 Fax：092-735-4130
福岡アジア文化賞 URL <https://fukuoka-prize.org/>
写真素材ダウンロード URL <https://fukuoka-prize.org/presses/materials>

ASIAN PARTYとは…9月から10月にかけて集中的に開催されるアジアとクリエイティブ関連事業の総称です。

「アジアと創る」をコンセプトに、アジアのヒト、モノ、情報が集う社交場をイメージし、「アジアを知る」アジアマンスからリニューアルして11回目を迎えます。「福岡アジア文化賞」、「The Creators」のほか、民間企業・団体等と連携し様々なイベントを開催します。